

第4次 山形村男女共同参画計画

(2019年度～2023年度)

概要版

あらゆる場所で ともに輝く やまがた



山形村

男女共同参画ってなに？

「男女共同参画」とは、性別に関わりなく、能力や意欲に応じて、活躍できる状態のことを言います。

「男女共同参画社会」とは、社会のあらゆる場面で男女共同参画が実現されている社会のことです。

「男女共同参画社会」の実現は重要な人権課題として認識され、国の内外で様々な取り組みが行われてきました。加えて、人口が減少する中では、男女共同参画の重要性が一層高まっています。

村民の皆様のご家庭や、地域の集まり、職場などで男女共同参画が実現されることで、ひとりひとりの人生がより豊かになることが期待されます。



●男女共同参画社会のイメージ

男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる場面で活躍できる社会

家庭生活の
充実

職場に
活気

地域力の
向上

ひとりひとりの豊かな人生

第4次山形村男女共同参画計画の構成

このたび山形村において男女共同参画社会を実現するため、第4次山形村男女共同参画計画を策定しました。これまで山形村では3次に渡って男女共同参画計画を策定してきましたが、今回の計画では、あらゆる場所で一層の推進を行うため、以下のような基本目標と5つの基本施策を掲げています。

あらゆる場所で ともに輝く やまがた

1

家庭における
男女共同参画の
推進

2

教育・地域におけ
る男女共同参画の
推進

3

雇用の場における
男女共同参画の
推進

4

安心で安全な
社会づくり

5

多様な主体と協働
できる推進体制
の整備

1

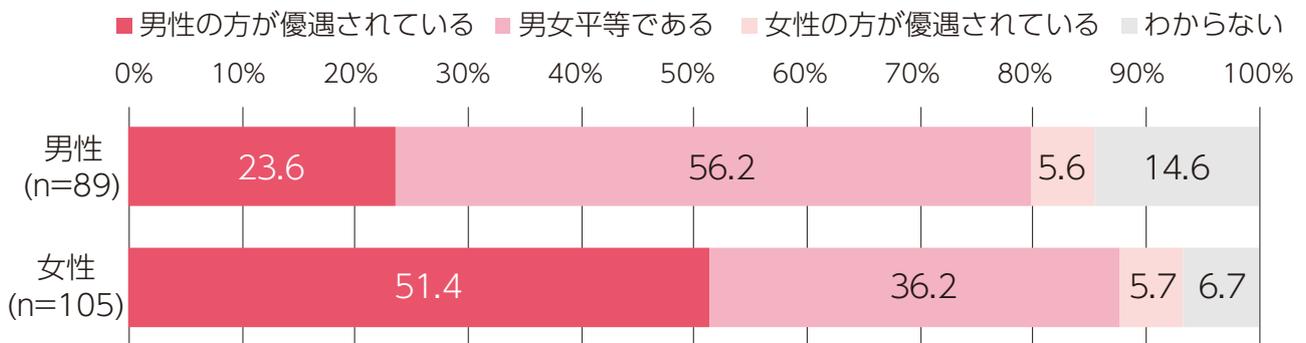
家庭における男女共同参画の推進

家庭における男女共同参画は、地域・雇用の場における男女共同参画の基盤となるものです。固定的に考えられてきた家庭内の役割分担の見直しを促進し、地域・雇用の場で女性が活躍できるよう、男性の家事・育児・介護等への実践的な参画を促します。

現状

アンケート調査結果では、家庭内の男性と女性の立場を平等でないと感じている女性が51.4%になりました。一方で男性は56.2%が男女平等であると感じていることから、男女で意識の差があると考えられます。

問 現在の家庭生活における男女の立場についてどのように感じていますか。



出典：平成30年度アンケート結果より
（「n」はアンケートにおける本問の回答者数）



家庭内が男女平等でないと考える女性が約50%！

施策の展開

1 固定的な役割分担の見直し

性別に関わらず希望に応じたライフスタイルが可能になるよう、依然として根深くある性別に固定的な役割分担意識の見直しを促進します。

2 男性の家事・育児・介護等への参画の促進

男性向けに家事・育児・介護等の実践的な情報提供等を行い、男性の参画を促進します。

2

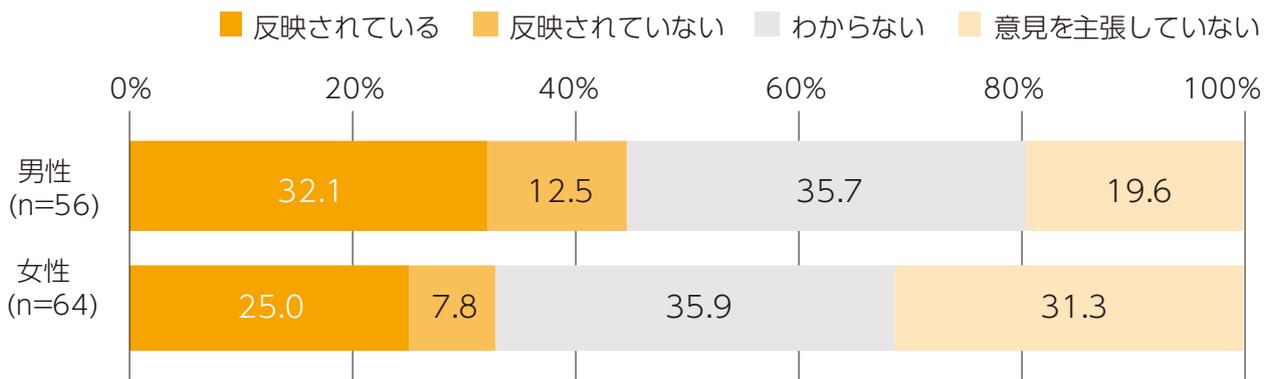
教育・地域における男女共同参画の推進

地域は、家庭とともに最も身近な暮らしの場です。地域で男女共同参画が進展することで、性別に関わらず人々が活躍できる素地が様々な場面に広がることが期待されます。しかし、長年積み重なった慣習やしきたりから、地域において固定的な性別役割分担意識は未だに根強く残っています。学校教育の場や、地域組織において継続的に男女共同参画の重要性について伝え、啓発を促すとともに、地域課題に取り組む女性リーダーの発掘・育成を促進します。

現状

現在、山形村の6分館すべての会計職は女性が務めるなど、地域組織における男女共同参画は進展しつつあります。一方で、地域組織への意見の反映度を見ると、「意見を主張していない」という女性が男性より多くなるなど、活動への積極性に男女差が見られます。

問 参加している地域での活動の内容等に、あなたの意見は反映されていますか。



出典：平成30年度アンケート結果より
（「n」はアンケートにおける本問の回答者数）

「意見を主張していない」という女性は男性より多くなっている

施策の展開

1 学校教育における男女共同参画の推進

児童・生徒に対して男女共同参画の意識を醸成する教育の支援を行います。

2 地域における男女共同参画の啓発機会の充実

地域組織のリーダーなど地域における男女共同参画の推進を担う各主体に対して効果的な啓発や情報提供を推進します。

3 地域組織への女性の積極的な参加の促進

地域における男女共同参画の状況を把握し、現在参画できていない分野への男女双方の参画を促進します。

4 様々な地域課題に取り組む女性リーダーの育成

地域課題に主体的に挑戦する女性リーダーの育成支援を行い、地域活動の活性化を図ります。

3

雇用の場における男女共同参画の推進

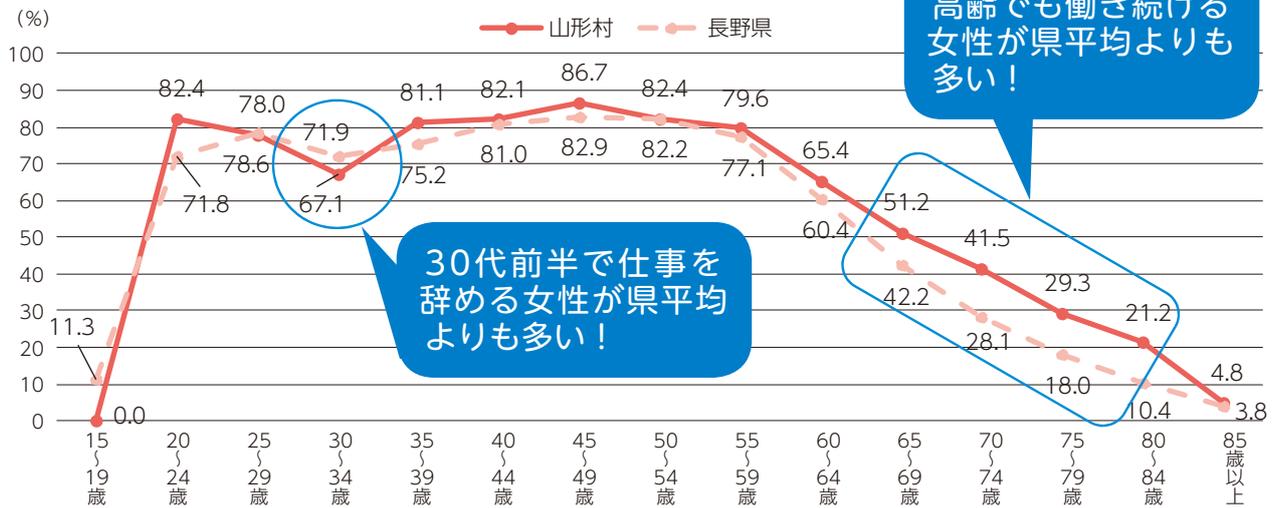
雇用の分野において、個人の能力を十分に発揮できることは、性別に関わりなく経済的・社会的に自立するために非常に重要です。男女の均等な機会と待遇を確保するとともに、政策・経営方針決定の場への女性の参画を促進します。

現状

山形村の女性のうち働いている女性の割合を年代別に見ると、30代前半で出産等を機に仕事を辞める女性が多くなっています。一方で、高齢になっても働き続ける女性が多くなっています。

また、山形村の村議会議員のうち現在女性は1名であり、政治の場面での女性の参画はあまり進んでいません。

年代別 長野県・山形村の女性の労働力率



出典：総務省「国勢調査」2015年

施策の展開

1 男女の均等な雇用機会と待遇の確保の促進

性別による待遇や雇用条件の格差がなく、結婚や出産・子育てを経てもそれぞれのキャリアを築くことのできる環境づくりを推進します。

2 男性中心型労働慣行の見直しと仕事と生活の調和

男性を中心とした長時間労働の慣行を見直し、個人に最適なワーク・ライフ・バランスを実現できる環境の整備を促進します。

3 農家等自営業における女性の経営参画の拡大

自営業における女性の対等な立場を確保して役割を評価し、経営に参画するための能力向上の支援を推進します。

4 議会・行政内部における女性の参画の拡大

村議会等の村の意思決定過程における女性の参画を促進するとともに、行政内部における女性の参画を一層推進します。

4

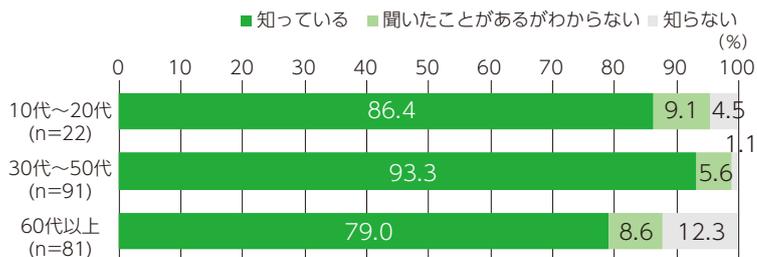
安心で安全な社会づくり

すべての人が、貧困や暴力、病気によって困難な立場に立たされることがないということは男女共同参画社会づくりのスタートラインです。性別によって経済的に困難な状況に陥ることなく、暴力にさらされることのない、健康に過ごすことができる環境の整備を推進します。

現状

「DV」という言葉は家庭内の配偶者に対する暴力を主にさす言葉ですが、どの年代においても認知度が高くなっています。

問 DVという言葉の意味を知っていますか。



出典：平成30年度アンケート調査結果より
 (「n」はアンケートにおける本問の回答者数)

施策の展開

1 人々が安心して暮らせる環境の整備

あらゆる家庭が生活に困窮することのないように、支援制度や相談窓口を充実させ、取組みの周知を図ります。

2 男女間のあらゆる暴力の根絶

DVやハラスメント行為などの人権侵害を防止するために意識啓発を行うとともに、被害者に対する支援・相談体制の充実およびその周知を推進します。

3 生涯を通じた男女の健康づくり支援

男女が生涯を通じて性別に特有の病気等によって健康を害されることなく過ごせるよう、検診体制や相談窓口を充実させ、周知を推進します。

5

多様な主体と協働できる推進体制の整備

男女共同参画をあらゆる場面で進めるため、様々な主体と協力して事業を実施することが必要です。行政内部および県関係機関との連携を強化します。また、地域の組織、企業団体、学校等と協働して男女共同参画の取組みを推進するとともに、本計画の進捗を周知します。

施策の展開

1 庁内および関係機関との連携の強化

役場内の関係する課および、男女共同参画センターをはじめとする県等の関係機関との連携を強化します。

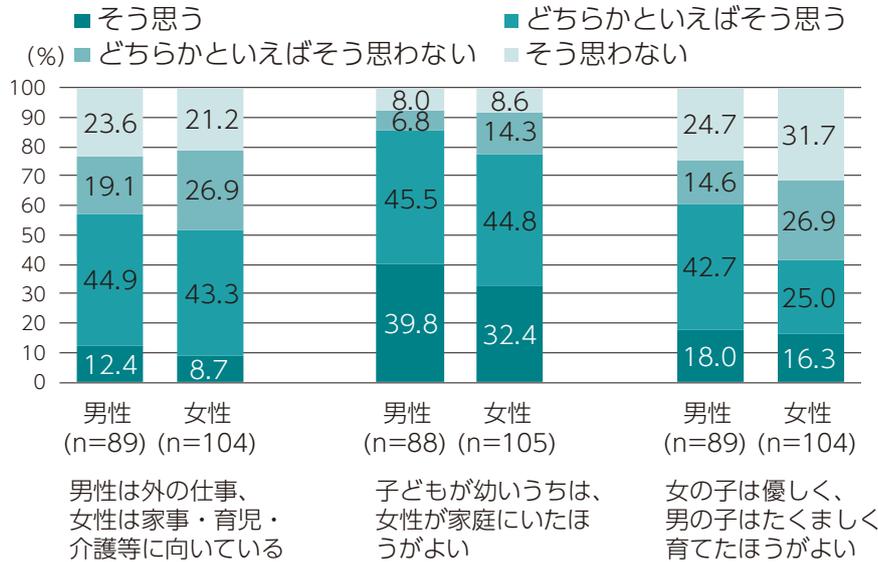
2 地域の組織・団体との協働の推進

あらゆる場面の諸団体と協働して男女共同参画を推進します。また、男女共同参画計画の事業成果の周知に努めます。

平成30年度男女共同参画に関するアンケート結果(抜粋)

(「n」はアンケートにおける各問の回答者数)

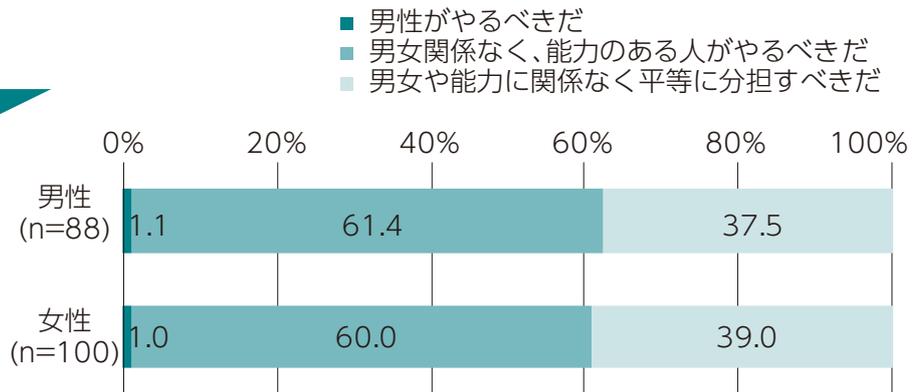
問 次の考え方についてどのように感じますか。



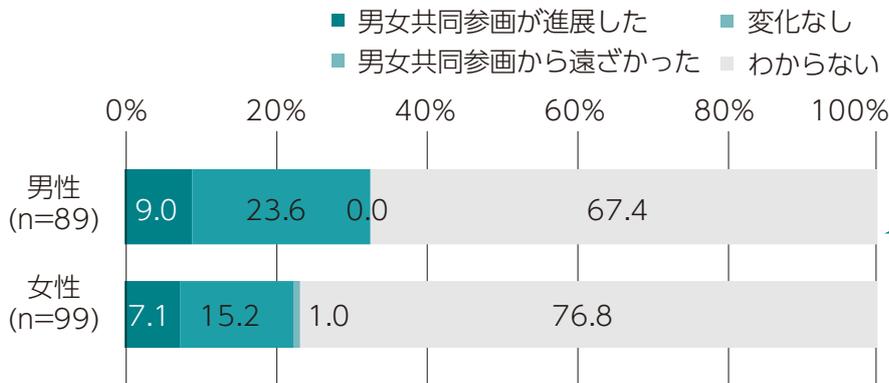
男性の方が性別に固定的な役割分担を認める人が多い

問 地域組織の役職にはどのような人が就くべきだと思いますか。

地域組織の役職には、性別に関わりなく能力のある人が就くべきと考える人が男女ともに多くなっている



問 この5年間で山形村の男女共同参画は進展しましたか。



過去5年間では変化を感じない、わからないという人が多い

日常の中で、少し意識をして、家庭や地域、雇用の場で男女共同参画について周りの人と話をしてみましょう！

相談連絡先

一人で悩まないで！！
お気軽にご相談ください



第4次山形村男女共同参画計画の詳しい内容は、
山形村ホームページにて公開しています。

山形村ホームページ：<http://www.vill.yamagata.nagano.jp/forms/top/top.aspx>

第4次山形村男女共同参画計画概要版

山形村